|  |  |
| --- | --- |
| 検討の観点 | 内容の特色 |
| 1. 内容 | 論理的思考力を高める評論教材を中心とした単元構成である。  　学習指導要領の各領域別に単元が構成され、それぞれの単元は評論を中心に教材が配列されており、カリキュラムや授業が組み立てやすくなっている。  探究心と主体性を引き出す現代的で多彩な教材が採録されている。  　情報、言語、経済、多様性、科学技術、自然環境、生命、多文化共生など、現代的で多彩なテーマ・文種を取り上げられている。  読解を表現に広げる充実した言語活動が設定されている。  　各単元に「学びを広げる」が配置され、文章の読み取りから探究的な言語活動まで、複数教材を関連させた学習がスムーズに行えるようになっている。  多様な情報を読み取る力を育てる効果的な図版が掲載されている。  　表やグラフ、写真が効果的に配置され、文章読解や言語活動を助けるとともに、さまざまな情報を関連づけて自分の考えを発信する力を養うことができる。  ➊実社会に必要な国語の力を身につけるための系統的な教材配列になっている。  中学校国語科における学習の成果をふまえて、高校生として望ましい国語の力を身につけ、習得した力が日常生活の中で生きてはたらくよう、発達段階に即して系統的に教材が配列されている。特に、冒頭の単元は、入門期であることをふまえ、生徒が興味をもって意欲的に取り組むことができるよう工夫されている。  ➋生徒の思考力や論理性の育成に寄与し、現代社会の問題を主体的に考えることができる、客観的価値の高い教材が選定されている。  現代に生きる人間として、さまざまな角度から問題を取り上げ、事柄を論理的に把握し、自らの思考力・判断力・表現力を高められる教材が精選されている。また、人間の普遍的な生き方や思考、思想を表現した作品を教材化することにより、人生、社会、について思いを深め、共感をもって取り組むことができるよう配慮されている。  ➌定評ある教材と現代的話題の清新な教材がバランスよく配置されている。  従来から定評のある教材を機軸としながら、特に、科学技術や情報、経済、共生などの分野では、現代的話題に満ちた作品が教材化されており、生徒の興味・関心を喚起できるよう工夫されている。  ➍日常生活において必要な言語能力を身につけられる、具体的・実践的な言語活動が設定されている。  単元のテーマに即した言語活動「学びを広げる」が設定され、適切に表現する能力を育成し、伝え合う力を高められるようになっている。多様な表現活動を支えるための情報収集や情報通信ネットワーク・機器の活用にも配慮され、総合的な学習ができるよう工夫されている。また、作文例や発表例などの模範を示すだけでなく、言語活動の具体的な展開を教室での実践に即したかたちで提示することによって、生徒が主体的に言語学習に取り組めるようになっている。  ➎言語文化の担い手として、読書に親しみ、知識と教養を広げることができる。  単元で学習したことをもとに、実生活との関わりの中で読書に親しむことができるよう、全単元に「ブックガイド」が設定されている。読書の意義と効用について理解を深め、幅広い知識と教養を身につけるとともに、真理を求める態度を養うことができるよう工夫されている。 |
| 2. 構成・分量 | ●計10単元で、「現代の国語」として求められる「話す・聞く」「書く」「読む」各領域の学習内容を網羅している。（話す・聞く3単元／書く4単元／読む3単元）  ●それぞれの単元に、中心となる読解教材が複数配置され、テーマに沿った「学びを広げる」が設定されている。現代的かつ多様な教材の読解をベースとして、「主体的・対話的で深い学び」につながる言語活動を行うことができる。  ●評論だけでなく、新聞記事や実用的な文章、対談、講演、インタビューなど、多様な文種を教材として取り上げている。  ●各単元のテーマに関連した参考教材・ブックガイドで、さらなる主体的な学びや自学自習へとつながっている。  ●情報、言語、経済、多様性、科学技術、自然環境、生命、多文化共生など、高校1年生で学んでおきたいテーマが網羅されている。  ●実績のある教材から最新の題材まで、幅広い文章を採録している。 |
| 3. 表記・表現及び指導上の工夫 | ●挿絵や図版を適所に配置することで、生徒の学習意欲を喚起し、内容の理解を支えている。  ●用語・記号は統一されており、生徒が理解しやすい記述になっている。  ●脚注は分量・内容とも適切である。また、平易な表現で記述されており、生徒の理解を助けるものとなっている。  ●全教材に二次元コードが付してあり、学習をサポートする資料やデジタルコンテンツが充実している。また、授業を支援する教師用指導書や教材、ICTツールなどが充実しており、指導しやすく学習しやすい教科書である。 |
| 4. ユニバーサルデザイン | ●専門家の知見を参考に、特別支援教育ならびにユニバーサルデザイン（UD）に配慮し、誰もが使いやすい教科書となるよう工夫している。  ●カラーユニバーサルデザイン（CUD）への対応は、色覚の特性を考慮し、誰にでも見やすく、学びやすい配色にしている。識別しにくい配色は避け、色だけの違いに頼らず、形の違いや、記号・番号・説明文などの補助的な手がかりを設け、色の濃淡や罫線の使い分けなどで違いが明確になるように配慮している。  ●教材で使用している文字にUDフォントを使用し、読み誤りなどが生じにくいように配慮している。 |
| 5. 印刷・造本などの配慮 | ●活字・写真・挿絵は鮮明で、レイアウトも工夫されており、学習に取り組みやすい教科書となっている。  ●教科書用紙は、環境の保護や資源の節約のため、原料や製法に配慮した環境にやさしい紙を使用している。  ●印刷に使用しているインキは、植物由来の油および、それらを主体とする廃食用油等をリサイクルした再生油を含んだ、印刷インキ工業連合会認定の植物油のものを使用している。  ●製本は堅牢で、十分な耐久性を備えている。また、ページの開きがよく、読みやすい製本方式を用いている。 |
| 【総合所見】  生徒の学びに向かう力を引き出す明解かつ多様な教材が採録されており、学習過程や学習内容が明確で、言語活動の充実が図られ、質的ならびに分量も適切である。実社会に必要な国語の知識や技能を習得し、それらを活用して、思考力・判断力・表現力等を育成するための工夫が随所に施され、主体的・対話的で深い学びができる。この教科書は、科目「現代の国語」の目標である、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成すること（実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成すること）に適した教科書である。 | |